

フェアウインドきの 施設季刊誌

Fair Wind

2025
summer



特集

春のけやき祭～デイケア

- スタッフ座談会～春のけやき祭を振り返る
- 春のけやき祭の様子
- SMILE～日常と横顔

春のけやき祭を開催

〜地域の方々との交流を願って〜



地域とのつながりを育む「春のけやき祭」インタビュー

デイケアスタッフの皆さんの熱い想いが詰まった「春のけやき祭」。今年初めての開催ながら、多くの地域住民の方々に賑わいました。今回は、企画の中心となった野上主任、福井副主任、森本副主任に、お祭りの舞台裏や込めた想いを伺いました。

企画のきっかけは「地域との交流」

「春のけやき祭」は、今年初めての取り組みでしたね。今回、企画したきっかけを教えてくださいませんか？

野上主任 新型コロナウイルスの影響で、これまで外部の方をお招きしてお祭りは控えてきました。ようやくコロナが落ち着き、当デイケアとして地域の皆さんを招いて交流する機会を創りたいと思うようになりました。同時に、私たちの施設をもっと多くの方に知っていただきたいと考え企画しました。おかげさまで、130名の地域の皆様にご足運んでいただけたと確認しています。



◎当日の様子

「本当にたくさんの方にご来場いただきましたね。地域へのご案内はどのようにされたのですか？」

野上主任 地域の自治会の掲示板に掲載していただいたり、近隣の保育園にチラシを配布したり、周辺のご家庭へのポスティングも行いました。

5年ぶりの地域交流、準備の苦労と喜び

「事前準備には大変ご苦労されたことと思います。特に準備面で戸惑った点がありましたか？」

野上主任 地域の方をお招きするのは5年ぶりだったので、どれくらいの方に来場者数になるのかを予測する点には、正直戸惑いました。



野上主任

「そんな中でも、準備の大きな力になったのが「スイーツ部」の皆さんですね。利用者さんとスタッフの皆さんと一緒にお菓子作りをされていたと伺いました。」

福井副主任 はい、4名の利用者さんと3名のスタッフで、前日の準備を本当に頑張りました。当日は、スノーポールクッキー（プレーンと抹茶味）とマフィンのセットを合計260袋作成し、ご来場いただいた地域の皆さん、そしてデイケアの利用者さんにお渡しすることができました。皆さんの笑顔が見られて、私たちも大変嬉しかったです。



福井副主任

会場一体となったパフォー マンスと交流ゲーム

「今回の「春のけやき祭」では、北稜高校吹奏楽部さん、ジャグリングサークル「たまゆら」さんの素晴らしいパフォーマンスに続き、来場者の方々や利用者さんによるレクリエーションゲームもありましたね。」



森本副主任

森本副主任 誰もが参加でき、地域の皆さんと自然に交流できるゲームにしたいと考えていました。4人一組になって楽しんでいただいた「ピン球キャッチゲーム」は、会場全体が一体となって盛り上がりました。

「地域とのつながり」 手応えと今後の展望

「今回の「春のけやき祭」を振り返ってみて、どのような成果があったと感じていますか？」

野上主任 今回の春祭りは、まさに「地域とのつながり」がテーマでした。これまで施設の存在は知っていたけれど、中に入るの初めてという方も多かったと思います。そうした方々に、私たちの存在を身近に感じていただく「第一歩」につながったのではないのでしょうか。

「最後に、今後の抱負や意気込みをお聞かせください。」

野上主任 地域には、私たちのような「強い味方」がいるというのを、今後も積極的に伝えていきたいです。もし介護のことで悩んでいる方がいらっしゃれば、「近くに相談できる場所がある！」と発信し、気軽に相談していただけるような存在になりたいと願っています。

森本副主任 実際に施設に足を運んでいただくことで、心理的な敷居は低くなると思います。これからも、地域に開かれた「風通しのよい施設」として、地域に浸透していきたいですね。

福井副主任 今年も「秋のけやき祭」が開催されます。今回の経験を活かし、より一層楽しい企画を力を合わせて成功させたいと思います。

「本日はありがとうございました。また、ご尽力くださった多くのスタッフの皆さんにも感謝いたします。今後も笑顔の輪が広がるような企画を楽しみにしています！」



～秋のけやき祭～

10月11日に決定！！

秋は入所利用者様とご家族のつながりがテーマです。

後日、家族様には参加確認を往復ハガキで案内いたしますので、ご返信のほど、よろしく願いいたします。

ディケア・スイーツ部

《前日準備》

特集

春のけやき祭
〜初の試み〜



久しぶりに開催のスイーツ部!!
来場者へのプレゼントを心をこめて作りました。
美味しそうでしょ♪

けやき祭 25' . . .

がんばるスタッフ〜



スタッフも協力しあって祭りを盛り上げました!

みんなの笑顔(^^) /



ご利用者、ご家族、
そしてスタッフも、
あたたかい笑顔につ
つまれたひと時でし
た。



初

春の

ボランティア・地域の皆様と



北稜高校吹奏楽部



ジャグリングサークル
～たまゆら～



いっしょにゲーム大会も

3階

わたがし祭り



室内いっぱいに
甘いわたがしの
香りが広がりました！

園芸レク



みんなで
鉢植えし
た花が咲
きました！

新緑散歩



妙満寺さんのつつじが
満開でした。
近くに素敵なお寺が
あって幸せです！

ご家族と外出



ご家族と一緒に
外出するとりくみも
初開催。

2階

外出レク



しまむらやダイソーな
どへお買い物にいまし
ました。
好きなものを選ぶのっ
て楽しいね♪



創作活動

季節の壁紙や習字や絵画
など、工夫をこらして
作成しています！

デイ
ケア

チャレンジ体験



修学院中学校の学
生さんが、チャレ
ンジ体験（職業体
験）でデイケアに
来てくれていまし
た。
最終日は学生さん
が考えたレクで盛
り上がりました！



いろいろな部活動



デイケアでは様々な部
活動を実施しています。
書道部、園芸部、折り
紙部、スイーツ
部・・・。
元気で器用な方が多い
ですね^^





地域貢献活動

6月15日（日）京都市教職員互助会の皆様に「フレイル予防と介護保険制度のあらまし」をテーマとし、濱本介護福祉士、西田介護福祉士、伊豆蔵相談員による講演会を行いました。ご参加いただいた皆様にとっても関心を持っていただき、活発な意見交換ができました。



苦情解決研修

6月27日（金）京都府福祉サービス適正化委員会による苦情解決のとりくみに関するヒヤリングと、役職者を対象とする苦情解決研修を受講しました。権利擁護の視点や、苦情解決の仕組みやとりくみ方などを学ぶとともに、委員会によせられたデータに基づいて、ポイントなどをお話いただきました。

【新人スタッフ紹介】



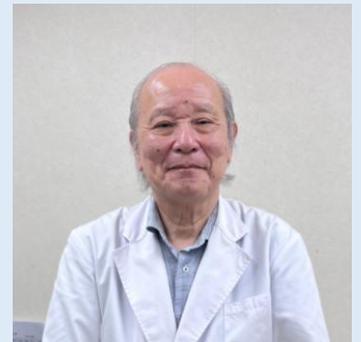
療養部看護
大秦 仁美

5月から常勤職員として勤めています。介護施設は在宅生活の延長と言われていますが、施設生活に不安や寂しさを抱えておられる方もおられます。人とのつながりの中で、楽しい暮らしを少しでも感じてもらいたいと願っています。看護師として、利用者様の状態把握が一日も早くできるよう努めていきます。よろしくお願いいたします。



療養部看護
渡邊 知江子

5月1日から入職しました。利用者様に安心して過ごしていただけるよう、笑顔と思いやりを大切にしています。家では3人の子どもの母として、毎日バタバタ楽しく過ごしています！



薬剤師
平野智之

5月より薬剤師として勤めさせていただいています。実は18年前にフェアウィンドきので働いたことがあり、その後アビロードやましなに異動しましたが、再び兼任で働くことになりました。新たな気持ちを奮い立たせて頑張りますので、よろしくお願いいたします。

フェアウインドきの

2025年度
施設広報誌 第76号

〒606-0015
京都市左京区岩倉幡枝町2250
TEL /075-712-5252
FAX/075-712-5270
Mail/fairwind@able.ocn.ne.jp
発行責任者：フェアウインドきの広報係



▼QRコード

施設ホームページ

